

令和6年度使用中学校教科用図書 採択結果及び採択理由

種 目	発 行 者	採 択 理 由
国 語	株式会社 三省堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明確な構成、多様な言語活動例や資料など、深い学びにつながる授業を展開しやすい教科書になっている。また「語彙を豊かに」「学びの道しるべ」など、生徒が学習の参考にできるコーナーも設定されている。また、指導事項が図式化されておりわかりやすい。</li> <li>・字の大きさや字体、色使い、挿絵等も見やすいものになっている。今の時代に即した内容であり、学びが深められる掲載作品が多い。</li> </ul>
書 写	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真やイラストが多く、生徒の興味を引きつける工夫がなされている。また、点画の書き方を言葉で表し、筆運びをイメージしやすくしている。</li> <li>・学習の進め方では、学習のポイントを示した「書写のかぎ」を設け、確かめながら学習できるよう工夫されている。学習の導入では、字形の整え方の具体例が示されているので考えやすく、学習の振り返りでは、学習状況を確認するための書写テストを多く設けている。</li> <li>・資料閲覧のための二次元コード付きでコンテンツ数も36と多い。</li> </ul>
社 会 (地理的分野)	株式会社 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元を貫く課題が単元のはじめに示され、毎時間の学習課題が設定されている。「確認しよう」で知識の確実な習得、言語活動につなげる問い「説明しよう」で思考力・判断力・表現力の育成を促す構成となっている。</li> <li>・単元のまとめでは、知識の確認のためにキーワードで確認したり、思考ツールを小ステップで学んだことを深めたりするような構成で、単元を貫く課題に近づけるような工夫がなされている。また、対話的な学びのためのコラムや特設ページが随所に盛り込まれている。QRコードが関連ページに示されている。</li> <li>・小学校、中学校の歴史・公民分野との関連ページが記載されている。写真や資料で生徒の興味関心を引くものが豊富。</li> </ul>
地 図	株式会社 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野の教科書と対応した資料が掲載されるとともに、各地域で学習課題が設定されており、課題解決学習に活用できる。検索に世界遺産の場所が示され、他教科や総合的な学習の時間等にも利用できる。</li> <li>・テーマを決めた学習の例として大分県を取り上げている。</li> </ul>
社 会 (歴史的分野)	株式会社 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や地図を有効に使い、生徒に歴史を学ぶ意欲をかき立てるとともに、生徒が自らの言葉で説明する課題を設けるなどの工夫があり、課題とまとめの表現が生徒にとって分かりやすくなっている。</li> <li>・多面的、多角的に考える資料と視点が明確に示されている。</li> <li>・環境等の視点から「持続可能な開発目標」に関連する項目を示し、未来に向けて課題解決へ向かおうとする態度を育成することができる。</li> </ul>
社 会 (公民的分野)	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な用語や資料などを含めて読み取りやすく、基礎基本の定着を図るとともに、生徒の興味、関心を高める資料も適切に提示されている。</li> <li>・思考力、判断力、表現力を高め、学びに向かう力を育むために、思考ツールの提示や調べ学習の手順を示すなどの工夫も見られる。</li> </ul>
数 学	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭にある「大切にしたい数学の学び方」や「ノートづくり方」の例示は思考過程や自発的な学習を大切にしている。また、各章の学習に、既習事項との関連性が分かりやすく示されており、系統的に指導しやすい。</li> <li>・ほぼ全ての章に生活と関連する課題などが取り上げられ、問題を見出し・解決の過程を重視した数学的活動を行う学び(深い学び)の手順が示され、見通しを持って学習できる。</li> </ul>
理 科	大日本図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最もコンパクトな教科書になっているが、本文やコラム(トピックや発展学習等の資料)両方ともに情報量が多く、もっと知りたいと考える生徒にも対応できるようになっており、実態に合わせた使い方が可能になっている。</li> <li>・身近な内容の資料が多く掲載されていて、理科の苦手な生徒にも興味を引くつくりになっている。実験、観察方法の説明のページにはとても目立つ色で注意点が記載されているなど、安全面に十分な配慮が見られる。</li> <li>・学年ごとに、話し合う学習過程の重点項目を変えており、発達段階を考えた構成になっている。また単元の最後に「探求活動」があり、思考、判断、表現を促す活動ができる構成になっている。</li> </ul>

種 目	発 行 者	採 択 理 由
音 楽 (一般)	株式会社 教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱の教材が豊富にあり選択して授業ができる。生徒の興味関心をひくユニバーサルデザインの写真や図の提示、曲が作られた背景や作曲者の思い、教材を通してどのような目標で音楽活動に取り組みばよいかのヒントが明示されているため、自主的な活動に展開しやすい。</li> <li>・音楽の諸要素について説明している頁に関連教材がまとめられており、それぞれの分野で思いや意図を持って音楽活動ができるように工夫されている。</li> </ul>
音 楽 (器楽合奏)	株式会社 教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を通して解説や演奏に必要な情報が豊富である。教科書内から多くの情報を取り入れることができる。</li> <li>・資料や練習曲が豊富に記載され、演奏のコツなどが示されているため自主的、自発的な学習が促されることが期待できる。</li> <li>・太鼓や打楽器、箏などそれぞれの楽器にも具体的な練習曲や演奏例の楽譜などが全てにおいて示されており、自主的な活動に展開しやすい。</li> </ul>
美 術	光村図書出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「表現」と「鑑賞」の一体感を意識し、発達段階にあわせた多様な作品、題材が掲載されており、地域の実態にあわせた年間指導計画の編成が可能である。また、生徒が授業の流れを理解し、自分の制作や鑑賞に生かしやすい表記となっている。授業の資料も充実しており、授業づくりのサポート面でも充実している。</li> <li>・全体的に温かく親しみやすい雰囲気があり、内容や目標を理解しやすい表現となっている。時代を先読みするような新鮮な発想や視点も多く、生徒を引きつけ、意欲をかき立てるような魅力に満ちた教科書である。</li> </ul>
保健体育	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位時間の学習内容における「学習課題」の設定がされており、学習のまとめと関連させることでスムーズな学習展開が期待できる。また、課題、発問が豊富で、自己の生活と関連付けられており、自分事(主体的)として思考、判断できるように工夫されている。</li> <li>・授業で活用しやすいWebサイトとのリンク集が豊富に準備されており、動画や資料を通して生徒の理解が図れるよう工夫されている。</li> </ul>
技 術	開隆堂出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書冒頭で技術の「見方・考え方」を扱い、身近な具体例を取り上げることで理解しやすくなっている。</li> <li>・全ての実習例において、問題の発見から評価・改善までの流れが明確に示され、問題解決のためのヒントも記載してある為、無理なく生徒が問題解決能力を身につけられるよう配慮されている。</li> <li>・各内容の該当ページにQRコードが掲載されている為、使いやすさ、自学自習の資料として活用出来、今後のICT機器の有効活用にも配慮されている。</li> </ul>
家 庭	開隆堂出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことが実生活に生かされるように学習のまとめごとに総合的な課題が設定されている。</li> <li>・この教科書を通してSDGsについて考えることができる。なによりもコンテンツが豊富で、生徒が学ぶ意欲を高めることができる。</li> </ul>
道 徳	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実在の人物の生き方から学ぶ教材が多くあり、本人からのコメントが写真付きで掲載されているので、生徒が身近に感じ、自分ごととして考えやすくなっている。</li> <li>・「私の生き方」というコラムが充実しており、授業のまとめとしても活用しやすい。さらにワークシートが別冊となっており、使いやすいと考えられる。</li> </ul>
英 語	開隆堂出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的基本的な知識、技能を習得するための工夫として、話した活動から書く活動につながることで、統合型の学習が行えるようになっている。</li> <li>・多くの単元で、各単元はとびら→Scenes→Think→Retell→Interact→英語のしくみのような順で配列されている。3～4単元を学習した後、「Our Project」でそれまでに学んだ表現、できるようになったことを使って統合的なパフォーマンス活動が行えるように構成されている。また、目次に小学校で学習した表現との関連が示されている。</li> </ul>